



プラッツ通信



2020年6月25日(木)発行

第237号

交流室再開！！

緊急事態宣言を受けて交流室を閉所したのが4/13(月)。そこからもう2ヶ月以上が経ちました。事務所で勤務をしても、話し声も笑い声も聞こえてこない。いつもは狭いなあと思っていた交流室が何となく広く感じる、そんな日々でした。いよいよ6/16(火)から再開することができました。とはいえ、一定の制限は設ける必要がありご不便をおかけしています。先日送らせて頂いた再開のお知らせを見て制限が厳しすぎると思われた方も多いのではないかと思います。市との協議や職員間での検討を重ねましたが、未知のウイルスに対してははっきりとした根拠や明確な方向性を持つのは非常に難しく、どうしても厳しい制限を設けざるを得ませんでした。状況を見ながら緩めていければと思っていますので、ご理解ご協力頂ければと思います。

最近では『新しい生活様式』や『With コロナ』といった言葉が飛び交い、これまでとは違う価値観を持って暮らしていくことが求められています。交流室を再開してまだ数日ですが、皆さんとお会いできること、短い時間であっても顔を見てお話ができることに喜びはもちろん、『空間を共にする』ことに安心感を得ています。命を守るためには新しい価値観も必要です。それでも変わらない、変えてはいけないこともあるんだということを強く強く感じています。

4月5月6月とご案内のみの発送となっていました。縮小版ながらようやくプラッツ通信を発行することができました。制限の解除、プログラムの再開にはもう少しお時間を頂くことになると思います。『交流する』という当たり前が早く取り戻せるよう、皆さんも職員も安心安全に過ごすことができる環境作り、新しいプログラムなど日々の試行錯誤も踏まえ検討を続けていきます。

地域生活支援センター プラッツ 中野 悟

《令和2年度登録更新について》

令和元年度登録メンバーを対象に登録更新を行います。

- ・期間：6月16日(火)～9月29日(火)
- ・持ち物：登録用紙、年会費1,200円

※登録更新で来所される際は、事前にご連絡いただきますようお願い致します。

※登録更新の為の外出や接触に不安を感じる方はご相談下さい。

社会福祉法人はらからの家福祉会

地域生活支援センタープラッツ

《住所》 国分寺市南町3-4-4

《相談TEL》 042-359-2440

《HP》 <http://harakaranoie.com>

《開館日》 月・火・木・金・土・第1・3日曜日

《休館日》 水・第2・4・5日曜日・祝日

《開館時間》 10時～19時(午後7時)

《来所・電話相談》 10時～19時(午後7時)

投稿コーナー

プラッツを利用されている皆様の投稿コーナーです
みなさんの作品をお待ちしています！



ベルリンフィルのヨーロッパコンサート

海の雫

五月一日は、ベルリンフィルハーモニーのヨーロッパコンサートが日本時間一八時から始まった。新型コロナウイルス感染症の拡大のために、開催することが危ぶまれていたけれども、無事開催する運びになり、無料で配信された。いつもはフルオーケストラの編成だが、今回は、室内楽の規模でいつもより五分の一くらいのメンバーで、ソーシャルディスタンスングに十分配慮して行なわれた。

最初の曲は、サミュエル・バーバーの弦楽のためのアタージュで、J・F・ケネディの葬儀にも演奏された。悲しい曲だった。感情を抑えるような動機で始まり、少しずつ悲しみが高まってゆくような演奏で、回員の悲痛で真剣な表情に、今度のパンデミックの為に亡くなった人々への想いが伝わってきた。

次の曲は、グスタフ・マーラーの交響曲第四番で、最終楽章で、ソプラノ・ソロの歌が入り、華やかさを加えていた。マーラーの思索的なメロディーが、毎年開催されるヨーロッパコンサートに今年の特徴を表わしていた。この時期に、全世界に無料でデジタル配信するベルリン・フィルの心意気を感じた。私は無料会員だが、今回とイースター月間に無料でベルリン・フィルの音楽を楽しむことが出来たので、またとない経験をしたことと思っている。

青葉香る風のない雨の日
小さな喜びをいくつも抱きしめながら道を歩く
傘を閉じれば
雨粒のひとつひとつが滲むほど光って私の顔を濡らす

あなたは怒られて自分の傘をさす
子供だったその日
子供のままでいることが私の役目だった
あなたは大人のフリをして
私に認められたかった
それが叶わなかったとき
あなたは挫けそうに自分に欠けているものについて語り出した

どんな書物の言葉より
どんなロマンチックな正義感より
大人の心からの反省のほうが美しい
それは奇跡を呼び集める幸せな物語のはじまり
子供の中の罪悪感を刺激して大人にさせようとするのではなく
大人の中の怒りが静まり
それが思いやりへと変わり巡っていくとき
人は誰でも自分の中の誤りを直したいと思い
出来ることをあなたにさし出す
それは心の傷からしか見えなかった希望よりも強い光

間違っていない人まで
過去の約束を温かい言葉と共に
叶えなくなる

風は香りを運んできて
押し上げる
風は蹴られてもそのときの
時間しか刻めない

